

電子私書箱における属性認証について

平成27年10月27日

1. 「個人番号カードの普及促進のための公的個人認証サービスを活用した

先行事例の実現に向けた実証」事業のポイントおよび目標感

2. 電子私書箱における属性認証（利用者メリットと検証内容）

参考1. 属性認証フローイメージ

参考2. 電子私書箱機能の明確化、及び電子私書箱と連携先事業者間のインタフェース

1. 「個人番号カードの普及促進のための公的個人認証サービスを活用した 先行事例の実現に向けた実証」事業のポイントおよび目標感

- 平成28年1月から交付が開始される個人番号カードを活用した検証を行うことで、国民の皆様に対して「目に見えるサービス」を体感していただきます。
- また、この効果が見込めるサービスに対して、サービス提供に意欲的な企業・自治体の皆様と費用対効果の試算を実施し具体的な導入スケジュールを検討します。

懇談会で示された 検討課題（案）

弊社提案内容およびサービス開始に対する目標感

①コンビニ交付 (戸籍、イベントチケット等)

1

コンビニのキオスク
端末からの戸籍取得

- 平成28年4月下旬からのサービス開始を計画

2

イベント会場
チケットレスサービス

- JPKIを活用した本人確認に係る運用の確認
- 本人確認時の処理速度の確認

②クレジットカード・ サービスとの連携

3

個人番号カードを活用
したクレジット決済

- 飲食店、家電量販店等の加盟店ニーズを把握
- 導入に対する業界団体（JCA、JCCA）の意見把握

③個人番号カードに対応した アクセス手段の多様化

4

ケーブルテレビにおける
個人番号カードの読取

- 平成27年度取得に向け署名等検証者認定申請準備中
- ケーブルテレビプラットフォームの早期商用化に向けて取組を強化
- ケーブルテレビ連盟にてSTBの標準仕様を策定中

5

スマートテレビにおける
個人番号カードの読取

- 平成27年度取得に向け署名等検証者認定申請準備中
- 放送局横断でのサービス提供に向けた技術仕様の検討

④電子調達・電子私書箱 における活用

6

電子私書箱における
属性認証

- 平成28年度以降に署名等検証者認定を検討

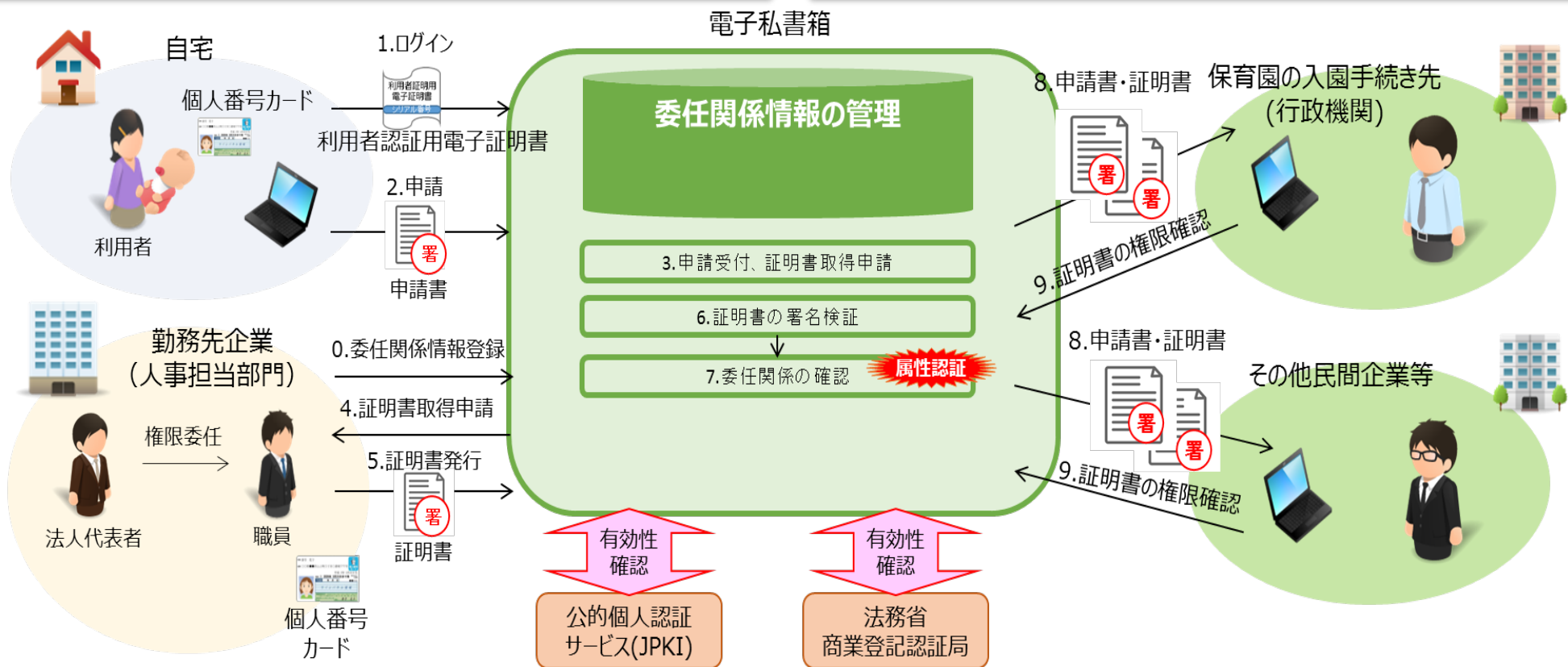
2. 電子私書箱における属性認証（利用者メリットと検証内容）

JPKIを活用することで、利用者にとって何がかわるか

利用者は、自治体や企業等へ赴くことなく、証明書を受け取り、電子私書箱を通じて第三者へ必要書類を提出することができます。

今年度の検証内容

- ✓ 電子私書箱における属性認証（企業内の委任規定に基づく委任関係情報と勤務先企業職員の電子証明書情報の管理方法等）の仕組みの確認
- ✓ 法制度に対する課題整理

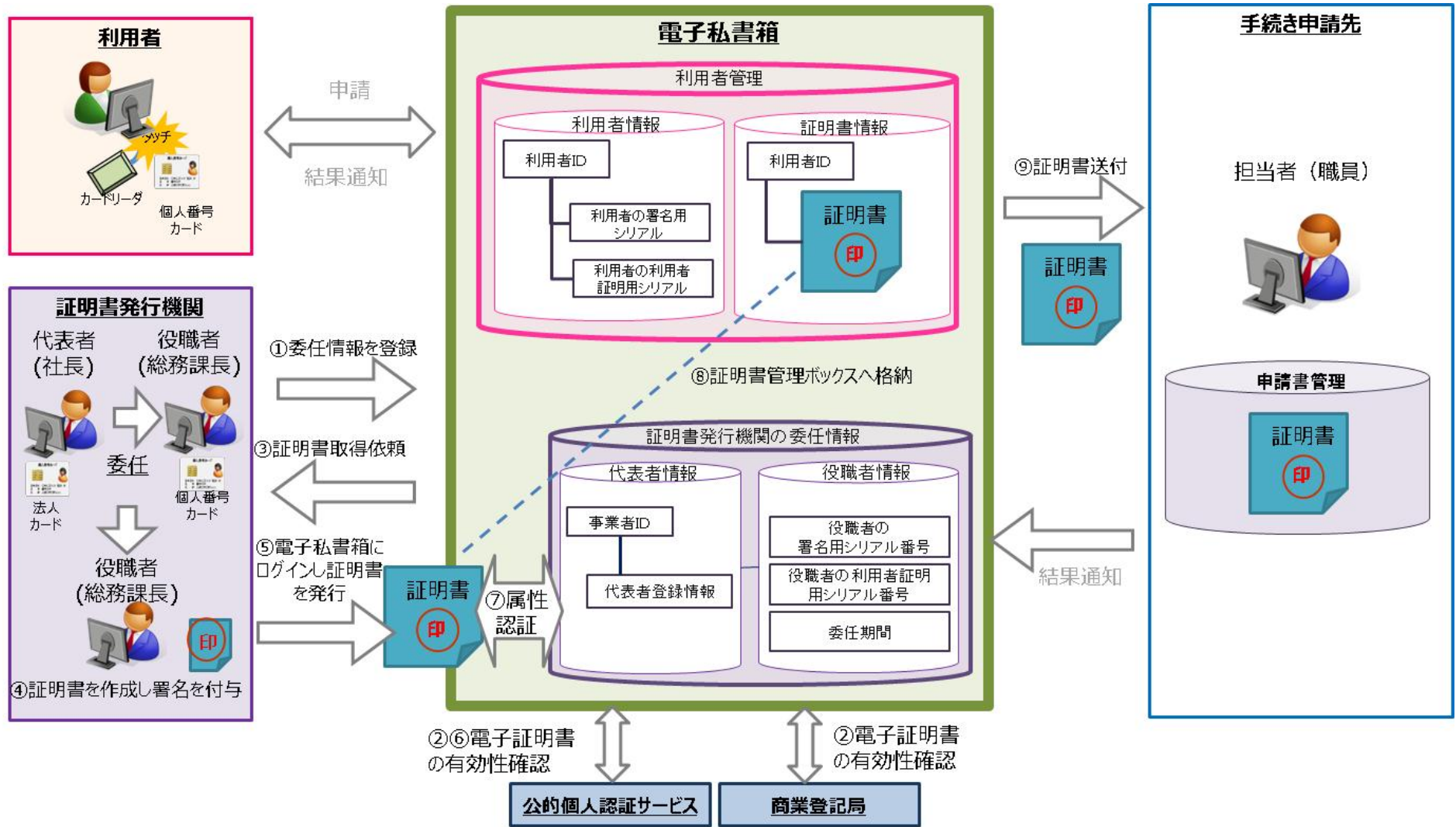


本事業では、以下の手続きの有効性を検証します。

- ・ 保育園利用申込手続き（育児休暇明け等に保育園を利用したい利用者が、世帯の就労者のそれぞれが取得した就労証明書を添付し地方公共団体に申し込む手続き）
- ・ 就職等に伴う証明書の提出（就職等を希望する利用者が、大学への卒業証明書等の取得を行い、卒業証明書を就職を希望する企業等に提出する手続き）

参考 1. 属性認証フローイメージ

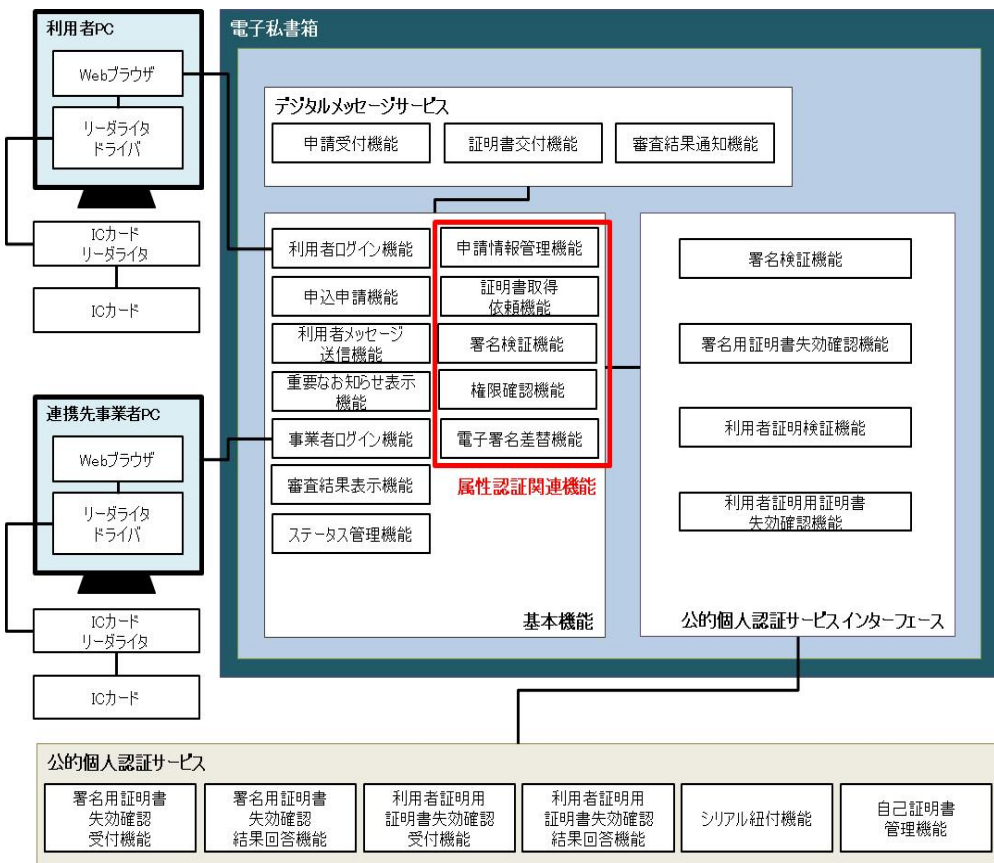
属性認証におけるフローイメージを以下に示します。
発行権限のある人（役職者）が発行した証明書であるか確認する仕組みや電子私書箱が第三者に証明書の真正性を保証する仕組みの検討が必要と考えます。



参考2. 電子私書箱機能の明確化、及び電子私書箱と連携先事業者間のインタフェース

- 保育園利用申込手続き、並びに就職等に伴う証明書の取得/提出ユースケースを実現する上で必要な機能（属性認証）を以下に示します。
- また、証明書発行機関や手続申請先機関と電子私書箱間の共通インタフェースについて検討します。

電子私書箱機能一覧



電子私書箱、連携先事業者間のインタフェース検討対象

